

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2026年7月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

利用予定航空会社 利用予定バス会社

ANA(全日本空輸) 琉球バス
またはJAL(日本航空) ゆいバス など
またはスカイマーク

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

 株式会社 **富士国際旅行社**

TEL: **045-212-2101** FAX: **045-212-2201**
Mail: fuji@fits-tyo.com 担当: 西須(さいす)・山田・川村・小島

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理
営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
(土日・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書 にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。)
②**申込金20,000円**(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社
他金融機関よりお振込の場合 〇一九(ゼロイチキュー) 当座 0039332
恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。なお、大変恐縮ではございますが、金融機関振込票のお客様控をもって領収書に代えさせていただきますので、ご了承ください。(領収書の郵送が必要な方は弊社までご連絡ください)
③ツアーの実施が確定しましたら、弊社よりご連絡いたします。
④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛
●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 歴史教育者協議会企画 沖縄の基地と平和学習を考える旅 4日間

2026年12月25日(金) 発

ふりがな	性別	旅行出発時 年齢	ふりがな	性別	旅行出発時 年齢			
氏名	男 女	歳	同行 ご家族	男 女	歳			
生年月日	年	月	日	生	年	月	日	生
住所	(〒 ー)	出発空港	希望空港に○をお付け下さい↓ 羽田・関西・伊丹・中部・福岡・その他() ※行程表に記載の時刻・ツアー代金は、羽田発着の場合です。羽田以外をご希望の方は、別途、航空便時刻・御料金をご案内いたします。					
電話 FAX 携帯番号 メール	() ー ー () ー ー () ー ー @	参加人数 及び お部屋割 について	□1人部屋希望※一人部屋利用／別途追加料金がかかります。 □2名部屋:()様と同室を希望 □2名部屋:どなたでも良い(男女別)					
旅行中 緊急 連絡先	【連絡先名】(続柄:) 【住所】 【電話番号】	前泊	各空港周辺の前泊ホテル手配を承っております。 □前泊を希望する(空港周辺)※料金別途ご案内					
3日目夕食オプション	<島唄と沖縄料理を楽しむタベ>お一人7,000円 (申し込む 申し込まない)	旅行社への 連絡事項	食べられないものやアレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合、記入下さい。					

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
①企画手配料・及び手配料金 ②交通費:旅程に明示した航空機(エコノミークラス) ③宿泊費:下記ホテル又は同等クラスのホテル 名護市内＝グリーンリッチホテル沖縄名護、宮古島市内＝ホテルピースアイランド宮古島 ④食事代(朝3回 昼3回 タ2回)
⑤視察費用:手配料 ⑥見学費用:旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く) ⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円) ⑧添乗員同行の費用:1名 ⑨講師謝礼
- 旅行代金に含まれないもの
①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの ②ご自宅～空港までの交通費
③1人部屋追加料金(一人あたり13,000円/3泊) ④オプション代(3日目夕食「島唄と沖縄料理を楽しむタベ」)お一人7,000円
- お部屋割りについて
基本2名様/1室 ※ホテルの状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。あらかじめご了承ください。



2026年歴史教育者協議会沖縄見学旅行
沖縄の基地と平和学習を考える旅 4日間



旅行期間 **2026年12月25日(金)～12月28日(月)**

旅行代金 **161,000円**
(羽田発)

定員 **30名**(最低実施人数20名様)

添乗員 羽田空港より同行します。

申込締切 **12月4日(金)**

※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方はお問合せ下さい。

旅のおさそい

憲法公布80年、本土復帰で願った「日本国憲法下の基地のない平和な島」は実現せず、再び「戦争前夜」に直面しています。
3月16日に高校研修旅行中に起きた辺野古転覆事故は女子生徒を含む2名が死亡した痛ましい事故でした。文部科学省はこの事故に対し、学校の安全管理の不備を指摘するとともに、学習内容に対し教育基本法制定以来初の政治教育に関する「教育基本法第14条第二項違反」と断定しました。この事故以後、沖縄の平和運動や平和学習を否定する動きがあります。歴教協は毎年沖縄の旅を実施し、沖縄戦の実相や現地で基地の実態を学び、「二度と沖縄を戦場にさせない」ために運動している方々と交流し、沖縄学習を重ねてきました。今年は、基地問題と平和学習を考える懇談と、宮古島で自衛隊基地の実態を見学する予定です。
多様な沖縄の自然と歴史が育んできた文化にふれ、現地の方々との交流は歴教協企画ならではの旅です。ぜひご参加ください。

歴教協常任委員会

企 画

一般社団法人 **歴史教育者協議会**

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-13-8千成ビル
Tel: 03-3947-5701 Fax: 03-3947-5790
メール: jimukyoku@rekkyo.org

日程表				
2026年 歴史教育者協議会沖縄見学旅行 沖縄の基地と平和学習を考える旅				
日次	都 市	時刻	交通機関	日程（宿泊）／食事
① 12月25日 (金)	東京・羽田空港発 沖縄・那覇空港着 空港発 名護市内着 講演会場着 ホテル着	午前 夕方	航空機 専用車	羽田空港から空路、沖縄・那覇へ (羽田空港集合 午前7時15分頃予定) ＊リニューアルされた不屈館を見学！（予定） 那覇から名護 途中、トイレ休憩 ＜講演会＞辺野古の新基地建設問題と平和学習（仮） ホテルチェックイン・お部屋割り ◆夕食交流会 食事：×・×・夕／名護市内ホテル
② 12月26日 (土)	ホテル発 昼食場所着 那覇空港着 那覇空港発 宮古空港着 夕食場所着 ホテル着	8:00 午後 夕方	専用車 航空機	＜午前：辺野古新基地建設地見学＞ ＊瀬嵩の浜 など ＊国立療養所沖縄愛楽園見学 ■昼食 ＊護郷隊の碑（沖縄戦時、本渡北部の少年らで編成されたゲリラ部隊について学ぶ） 名護から那覇へ 那覇空港から空路、宮古島へ ◆夕食、地元の方と自衛隊配備問題について懇談 食事：朝・昼・夕／宮古島市内ホテル
③ 12月27日 (日)	ホテル発 昼食場所着 ホテル着	9:00 午後 夕刻	専用車	＜宮古島内見学＞ ＊陸上自衛隊 保良訓練場 ＊東平安名崎 など ■昼食 ＊南静園「ハンセン病歴史資料館・人権啓発交流センター」などを見学 ＊憲法九条の碑 ＊アリランの碑・高澤義人歌碑 など ◇夕食は各自自由食 (夕食オプション「島唄と沖縄料理を楽しむ夕べ」) 食事：朝・昼・×／宮古島市内ホテル
④ 12月28日 (月)	ホテル発 みやこ下地空港着 みやこ下地空港発 羽田空港着	9:00 夕方 夜	 航空機	＊陸上自衛隊 宮古島駐屯地 ＊野原岳レーダー自衛隊基地 など ■昼食 ＜伊良部・下地島内見学＞ ＊浸食の池「通り池」 など 航空会社チェックイン 空路、羽田空港へ (羽田空港到着 20時00分頃予定) 食事：朝・昼・×

※現地事情で見学日時・順序が入れ替わる可能性があります。予めご了承ください



最高気温／最低気温
沖縄の12月気候

東京	沖縄
12/7	20/16

单位:℃



旅の見学先紹介

● 宮古島

宮古は独自の文化を大切に育む宮古島、伊良部島、下地島、多良間島、水納島、池間島、来間島、大神島の8つの島からなります。宮古諸島の経済の中心となるのは8つの島の中でも最大の面積を誇る宮古島。翼を広げたマンタのような形をしたその島は、真っ白で粒子の細かい砂浜が東洋一美しいと絶賛されるで那覇前浜や、日本都市公園百景に選ばれた東平安名崎など美しい自然が広がっています。

📍 アリランの碑、女たちへ

アジア太平洋戦争時、宮古島に16か所、沖縄全体で131か所の日本軍「慰安所」がありました。その記憶を未来の次世代に伝えるため、2008年9月8日、宮古島の住民たちと韓国の研究者、韓日市民たちが力を合わせて祈念碑と歌碑を建てました。日本軍性奴隷制被害者の女性たちの故郷12言語で書かれています。3つの祈念碑のうち、中央の碑には女性たちが好きだったという桔梗の花が刻まれています。今も続く戦争性暴力の象徴として、人権問題を考え、世界へ訴える碑です。



故・高澤義人氏

高澤義人氏は、1943年補充兵収集を受け、朝鮮と「北満」を経て44年秋に宮古島に移駐。劣悪な食糧などの中でマラリアと飢餓のために餓死する兵を茶毘に付す作業を行いました。戦後、不条理な戦争の実相を告発、平和の尊さを行動と短歌で訴え続けました。2005年、宮古で戦争のあったことを記憶に留め、反戦平和を誓い行動する記念碑にしようと、高澤義人「歌碑」が、上野の野原地区に建設されました。



辺野古 新基地建設のこと

沖縄本島北部の東海岸にある大浦湾は、多様な生態系を誇り、世界的にも貴重なアオサングの群集とジュゴンが生息する海です。そんなキレイな海を望む名護市辺野古では、普天間基地の移設先として新基地建設が進んでいます。2018年9月30日投開票された沖縄県知事選では、翁長雄志知事の遺志を継ぎ、辺野古新基地反対を掲げて初当選した玉城デニー前衆院議員が、過去最多となる39万6632票を獲得しました。2019年2月24日に実施された辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票では、県民の7割が反対を示しましたが、国は移設に向けた工事を続けました。「基地がある所は狙われる。二度と悲惨な戦争は起こしてはいけない」「未来を生きる子どもたちにきれいな海」を残したいという思いで、多くの人が現在も基地反対の座り込みを続けています。

国は、大浦湾のマヨネーズ並みとされる軟弱地盤の改良工事を沖縄県に申請しましたが、県はこれを不承認とし、埋め立て工事はストップしていました。工事を承認しない県に対して国が行った是正の指示が違法かどうかが争われた裁判で、2023年9月、県の敗訴が確定。その判決により、県は工事する義務を負いましたが、応じない姿勢をとりました。そのため、国は、県に変わって国が代執行を行う訴えを起こし、裁判所は認めました。地方自治法に基づく代執行は初めての異例の事態です。県は判決を不服として最高裁判所に上告するものの、県側が勝訴するまで代執行を止めることはできず、2024年1月から防衛省は大浦湾の工事に着手しています。



▲辺野古の浜

